

# 学 園 報

No.24

富山国際大学 URL <http://www.tuins.ac.jp/>富山国際大学付属高等学校 URL <http://www.tuins-h.ed.jp/>富山短期大学 URL <http://www.toyama-c.ac.jp/>富山短期大学付属みどり野幼稚園 URL <http://www.fsinet.or.jp/~midorino/>

## ●学校法人富山国際学園

〒930-0193 富山市願海寺水口444

TEL / 076-436-5139

FAX / 076-436-5444

## CHANGE HAS COME TO TOYAMA-KOKUSAI-GAKUEN(TKG)

昨年、「Change」が世界をかけめぐりました。オバマ氏はChange of Americaを唱えて圧勝。その勝利宣言Victory Speechに曰く「Change has come to America」。

(1)富山国際学園は、社会の激しい変化の中、地域社会への貢献を使命とし、常に地域ニーズに応えるべく、たゆまずChange(変革)につとめ「進化」してきました。高齢化社会を迎え生涯教育への要望が高まる中、この4月、富山駅前CICビルにサテライト・オフィスを開設し、それを拠点として社会人のための種々の公開講座を開きます。それによって学園各校が蓄積してきた知的財産を地域社会に還元し、その発展に貢献できればと願っています。

(2)富山国際大学は昨年4月、改革の決め球・第一弾として現代社会学部を開設しました。(a)「実学指向」と「グローバル社会」の両観点に立ち、観光、環境デザイン、経営情報の三専攻を設置。(b)学生諸君のニーズに、「キャリアセンター」、「国際交流センター」、「アカデミック・アドバイザー制」をもって対応を始めています。(c)第2弾、待望の「子ども育成学部」がこの4月、呉羽キャンパスで出発。我国社会の「子ども育成」への喫緊の要請に応え、幼稚園教諭、保育士、小学校教諭、社会福祉士(受験資格)など、赤ちゃんから児童に至る一連の画期的な総合カリキュラムを用意。(d)この両学部を車の両輪とし、わが大学の教育力の、幅と内容の格段の強化をはかります。学園の将来を開くべき基本方針であり、呉羽キャンパス内・各校のご理解・ご協力をお願いします。

(3)富山短期大学は各学科が新たな挑戦に取り組んでいます。(a)多年の教育資源を活用して「大学・子ども育成学部」の基盤を提供し、学園の発展に貢献しました。(b)幼児教育学科はE館に移転(新学部が実は短大の発展の一翼でもあることの例証の一つ)。(c)短大・教職員の顔ぶれも、3部長をはじめ一新、さらなる前進をめざします。(d)経営情報学科は120名を超える新入生を迎え、コンピュータも新鋭機。食物栄養学科は活気にあふれ、専攻科食物栄養専攻は開設5年目にしてはじめて超定員(17名)入学を実現。福祉学

科は委託訓練生8名を受入れ、社会要請・セーフティネットの一翼を担いました。(e)ボランティア・地域活動センターは成果をまとめた学生支援GP報告書を発刊しました。

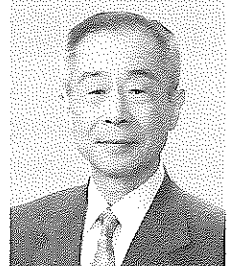
(4)国際大学付属高校は、(a)中田正幸・新校長を迎えました。私学行政にも明るい方です。(b)SELHIがさらに継続指定。それらを核に、教育力向上へチャレンジ。(c)生徒諸君の人間エネルギーを表現する部活動は極めて盛ん。新聞、放送等の文化部、テニス、弓道、サッカー等の運動部が、富山県はもとより全国レベルでいずれ劣らぬよい成果をあげています。(d)教職員皆さんの努力の結果、この4月、多年の定員割れをみごと克服し(267人/220人)、今後が期待されます。

(5)みどり野幼稚園は、保護者会の活動のたまもので、地域活動はますます強化。「夏祭り」(みどり野子どもまつり)、「みどり野冬まつり」は大盛況。「父親の会」に感謝します。全国大会「日本女性会議」にも年長組が参加。

(6)社会福祉法人富山国際学園福祉会「にながわ保育園」が第4回卒園児を送り出しました。富山短大の支援活動が評価され、保護者・地域の方々からさいわい大きな信頼をいただいています。

(7)理事長の私は学園を代表して社会へ奉仕すべく微力を捧げ、県・私学振興会等々のほか、いまだに少なからぬ全国レベルの大学・学術関係の公職をつとめています。この3月、富山大学の経営協議会委員と学長選考会議議長の任期を終えました。富山大学の将来のため、少々貢献したはず。全国大学実務教育協会が4月から新しく一般法人として出発。めざましい実務教育実績をあげた短大(経営情報学科)の代表として、設立時監事を依頼されました(国際大も、実務教育に成果をあげています)。

学園・教職員の皆さん。標記のスローガンのもと、明日に向けて力を合せ前進しようではありませんか!



富山国際学園理事長  
金岡 祐一

### CONTENTS

- ☐ CHANGE HAS COME TO TOYAMA-KOKUSAI-GAKUEN(TKG)  
富山国際学園理事長 金岡 祐一……1
- ☐ 特集  
学園新時代の切り札  
子ども育成学部スタート! ……2

- ☐ 平成21年度入試状況・平成20年度進路状況……5
- ☐ 平成21年度予算概要……6
- ☐ 学園退職者一覧・新任者一覧……7
- ☐ 学園NEWS……8

# 富山国際学園 新時代の切り札 子ども育成学部スタート！

## 子ども育成学部が始動

平成21年4月、念願の子ども育成学部が呉羽キャンパスでスタートしました。県内外から64名の第1期生が入学し、子ども育成の専門家をめざして、新しい学生生活が始まりました。富山の私学で初めての小学校教諭や社会福祉士を養成する四年制大学として、また保育者（幼稚園教諭・保育士）を養成する四年制大学として、地域の期待に応えるべく、教職員一同責任の重大さを実感しています。

## 「子ども育成学」の三本柱—教育・福祉・保育

新学部は子ども育成学科1学科で、入学定員80名と3年次編入学定員5名を合わせた総定員が330名のコンパクトな学部です。授与される学位は「学士（教育学）」ですが、子ども育成に関する幅広い学習ができるよう「教育」・「福祉」・「保育」に関する科目を総合的に学ぶことができるカリキュラムが準備されています。

また、地域密着型の学部として、理論と実践の連携を重視した演習科目、地元富山の優れた実践に学ぶ授業科目など、生きた「子ども育成学」を学ぶことができるよう工夫されています。卒業後の進路に合わせて複数の資格・免許を取得できるのも大きな魅力です。

学生全員がノートパソコンを持ち、無線LAN完備の7階建て新校舎で、経験豊富な教職員スタッフの下で、少人数指導による学生生活への支援、行き届いた学外実習の指導、入学時から卒業に至るまでの一貫した専門職キャリア支援など、充実した学生生活を送ることができます。

## 富山国際学園の新時代を拓く

富山国際大学の改組再編の一環として、また富山短期大学の教育資源の発展型として、平成19年秋の新学部構想から学部開設まで足掛け3年。大学・短大はもとより、新校舎建設や教育体制構築など多方面にわたりご理解ご寛容をいただいた附属高等学校及び附属みどり野幼稚園の皆様には、紙上をお借りして深謝申し上げます。

子ども育成学部が立地する呉羽キャンパスは、東黒牧キャンパスと離れてはいますが、現代社会学部など既設学部と一体となって、地域社会と国際社会に貢献できる人材を目指すという共通の使命を果たすべく、富山国際学園の新時代を拓くことをめざしていきます。



子ども育成学部教員一同 よろしく申し上げます

## ★第1期生からのメッセージ

子ども育成学部第1期生は、教育・福祉・保育のプロフェッショナルを目指すとても勉強意欲と活気溢れる仲間たちです。情熱あふれる教職員の方々、富山で子どもとかわる第一線の方たちの授業を受け、積極的にボランティア活動などにも取り組みたいと思っています。よろしくお願いします。



## ★教育・福祉・保育を目指す学生の声

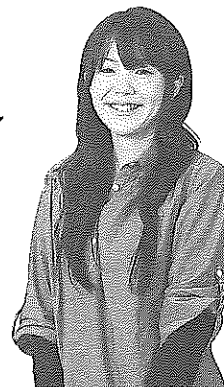


「授業がわかりやすい」「おもしろい」といわれる小学校教諭を目指して、がんばります。

子ども育成学部1年 原田 恭輔

祖父の入院をきっかけに、患者家族の相談に乗れる医療ソーシャルワーカーの重要性を実感して、「福祉」に進もうと思いました。

子ども育成学部1年 宮崎 紗知



ずっと夢だった、保育者になるために、幼稚園教諭一種免許と保育士資格の「ダブル取得」を目指します。

子ども育成学部1年 川原加奈映



E館子ども育成棟の1F 広々としたラウンジスペースは、学生の憩いの場です

## ★PICK UP 授業『教養演習』

子ども育成学部では、1～2年次にかけて、少人数のゼミクラスで行う教養演習が必修になっています。ゼミ担任（アカデミック・アドバイザー）が、丁寧に大学の学習や学生生活を支援し、学生自身が、自主的・主体的に探究することを通して、3～4年次の卒業研究に向けた基礎的能力を身につけることができるようになっています。

また、キャリア支援の一環として、子ども育成の職業と専門職のあり方に触れ、卒業後の進路選択に向けてのガイダンス的役割も担っています。学生相互の交流、教員との人間的な触れ合いを通して、コミュニケーション力や人間関係能力を養うことを目指します。

### 教養演習 授業計画例

#### ☆リテラシーガイダンス

情報収集・レポート・図書館利用・レジュメ・プレゼンテーション作成の仕方 など

#### ☆キャリアガイダンス「先輩に聞く」

小学校教諭・スクールソーシャルワーカー・保育所・幼稚園・社会福祉施設・事業など

#### ☆自由課題研究

グループ研究・合同発表会・大学祭での発表・個人発表など

## ★実習指導センターの紹介

教育実習、社会福祉実習、幼稚園・保育所実習など分野別の実習委員会、事前事後指導、実習指導室における個別相談支援など、学生が実習に円滑に取り組めるよう実習指導の充実を図ります。



センター長  
水 上 義 行

実習は、教育及び福祉、保育の場における総合的な学習の場です。普段の学習で学んだ知識や技能を総動員して当たらなければ、受け入れ先に多大な迷惑をかけることになります。実習で成果をあげるためには、周到的な準備と受け入れ先への心構えが必要です。将来の展望を開くことのできる実習となるように、1年のうちから準備を進めてもらいたいと思います。実習指導センターは、全力で応援します。

## ★子ども育成研究交流センターの紹介

「子ども育成学」の構築を目指し、子ども育成に関する調査研究を行うとともに、地域における教育・福祉・保育などの実践・研究活動との交流・連携を図り、地域社会の発展に貢献していきます。

「子ども育成学」は子どもの教育・福祉・保育を視野に置いた総合科学です。それはまた地域における子育てに学び、その発展を目指す実践科学です。子ども育成研究交流センターは、このような子ども育成学の構築を目指してその第一歩を踏み出したところです。この秋には、開設記念セミナーを実施する計画です。ご期待ください。



センター長  
大石 昂

平成21年度 入 試 状 況

大 学

(平成21年4月6日現在) 単位：人

| 学 部        | 募集人員 | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学者 |
|------------|------|-----|-----|-----|-----|
| 現代社会       | 120  | 187 | 186 | 158 | 120 |
| 子ども<br>育 成 | 80   | 92  | 90  | 82  | 64  |
| 計          | 200  | 279 | 276 | 240 | 184 |

高 校

(平成21年4月8日現在) 単位：人

| コース・クラス         | 募集人員 | 出願者   | 受験者   | 入学者 |
|-----------------|------|-------|-------|-----|
| 国際英語コース         | 1クラス | 136   | 134   | 36  |
| 特 進 コ ー ス       | 1クラス | 358   | 357   | 41  |
| フロンティア<br>コ ー ス | 5クラス | 529   | 524   | 190 |
| 合 計             | 7クラス | 1,023 | 1,015 | 267 |

短 大

(平成21年4月6日現在) 単位：人

| 学 科         | 募集人員 | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学者 |
|-------------|------|-----|-----|-----|-----|
| 食物栄養        | 80   | 123 | 122 | 103 | 90  |
| 幼児教育        | 80   | 124 | 124 | 113 | 79  |
| 経営情報        | 100  | 171 | 171 | 139 | 123 |
| 福 祉         | 70   | 64  | 64  | 72  | 61  |
| 食物栄養<br>専 攻 | 15   | 18  | 18  | 17  | 17  |
| 計           | 345  | 500 | 499 | 444 | 370 |

幼稚園

(平成21年4月1日現在) 単位：人

|     | 新入園児 | 在園児 | 計  | 男  | 女  |
|-----|------|-----|----|----|----|
| 3歳児 | 28   |     | 28 | 19 | 9  |
| 4歳児 | 2    | 23  | 25 | 14 | 11 |
| 5歳児 | 0    | 35  | 35 | 21 | 14 |
| 計   | 30   | 58  | 88 | 54 | 34 |

※福祉学科の合格者には、第二志望合格者を含む。

平成20年度 進 路 状 況

大 学

(平成21年3月31日現在) 単位：人

| 学 部     | 卒業生数 | 就職希望者数 | 就職決定者数 | 決定率    | 進学者数 |
|---------|------|--------|--------|--------|------|
| 国 際 教 養 | 61   | 54     | 52     | 96. 3% | 2    |
| 地 域     | 101  | 91     | 84     | 92. 3% | 9    |
| 合 計     | 162  | 145    | 136    | 93. 8% | 11   |

短 大

(平成21年3月31日現在) 単位：人

| 学 科     | 卒業生数 | 就職希望者数 | 就職決定者数 | 決定率     | 進学者数 |
|---------|------|--------|--------|---------|------|
| 食 物 栄 養 | 80   | 64     | 64     | 100. 0% | 13   |
| 幼 児 教 育 | 97   | 95     | 95     | 100. 0% | 1    |
| 経 営 情 報 | 120  | 110    | 106    | 96. 4%  | 3    |
| 福 祉     | 83   | 73     | 73     | 100. 0% | 9    |
| 小 計     | 380  | 342    | 338    | 98. 8%  | 26   |
| 食物栄養専攻  | 12   | 12     | 12     | 100. 0% | 0    |
| 総 計     | 392  | 354    | 350    | 98. 9%  | 26   |

高 校

(平成21年3月31日現在) 単位：人

| 大 学    | 入学者 | 合格者 | 短期大学             | 入学者 | 合格者 | そ の 他          | 入学者 | 合格者 | 卒業生 |
|--------|-----|-----|------------------|-----|-----|----------------|-----|-----|-----|
| 富山国際大学 | 16  | 17  | 富山短期大学           | 22  | 22  | 専 修<br>各 種 学 校 | 40  | 44  | 152 |
| 国公立大学  | 8   | 11  | 国 公 立<br>短 期 大 学 | 0   | 0   | 就 職            | 19  |     |     |
| 他の私立大学 | 38  | 62  | 他 の<br>私立短期大学    | 6   | 6   | そ の 他          | 4   |     |     |
| 計      | 62  | 90  | 計                | 28  | 28  | 計              | 63  | 67  |     |

※就職者には、就職進学者1名を含む。

## 平成21年度 予算概要

### ■大学改組再編計画の正念場

平成21年度予算は、去る3月25日に開催された評議員会・理事会において承認されました。

今年度の予算の特徴は、大学の改組再編計画の2年目を迎え、大学新学部の創設に伴う人件費、教育研究経費及び管理経費が大幅な増額となったことです。大学改組再編計画が完成する平成24年度までは、限られた収入の中で、確実に教育成果を上げ、着実にこの改組再編計画を実現する必要がある、まさに正念場を迎えています。

主な予算の概要は、次のとおりです。

消費収支予算において、消費収入の部では帰属収入合計が2,308百万円(対前年度当初予算比114百万円増・5.2%増)となり、これから基本金組入額を差し引いた消費収入合計が2,204百万円(同1,421百万円増・181.5%増)となっています。消費支出の部では、消費

支出合計が2,781百万円(同170百万円増・6.6%増)となっています。この結果、消費支出超過額(いわゆる赤字額)は、577百万円(同1,251百万円減・68.4%減)となり、前年度繰越消費支出超過額1,858百万円に、平成21年度の赤字額577百万円を加えた翌年度繰越消費支出超過額(累積赤字)が2,435百万円となり、大学の改組再編計画が完成する平成24年度まで増加することとなります。

資金収支予算において、平成21年度予算を資金の流れでみると、収入額は平成22年度入学生の前受金や平成21年度末の未収入金の見込額、平成20年度からの繰越見込額を加えると、収入合計は3,987百万円(同550百万円減・12.1%減)となっています。

一方、支出額は、人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出、借入金等利息支出、借入金等返済支出、施設・設備関係支出等に、翌年度への繰越支払資金を加えて3,987百万円(同550百万円減・12.1%減)となる見込みです。

学校別消費収支予算をみると、定員を確保している

## 資金収支予算書

平成21年4月1日から  
平成22年3月31日まで

(単位：千円)

|                  |             | 平成21年度<br>予 算 額 | 平成20年度<br>当初予算額 | 差 異        |
|------------------|-------------|-----------------|-----------------|------------|
| 収<br>入<br>の<br>部 | 学生生徒等納付金収入  | 1,653,843       | 1,632,404       | 21,439     |
|                  | 手 数 料 収 入   | 33,358          | 35,240          | -1,882     |
|                  | 寄 付 金 収 入   | 1,506           | 1,506           | 0          |
|                  | 補 助 金 収 入   | 468,738         | 404,128         | 64,610     |
|                  | 資 産 運 用 収 入 | 33,570          | 33,460          | 110        |
|                  | 資 産 売 却 収 入 | 1               | 1               | 0          |
|                  | 事 業 収 入     | 27,179          | 18,883          | 8,296      |
|                  | 雑 収 入       | 89,334          | 68,489          | 20,845     |
|                  | 借 入 金 等 収 入 | 3,724           | 2,840           | 884        |
|                  | 前 受 金 収 入   | 459,041         | 460,411         | -1,370     |
|                  | そ の 他 の 収 入 | 383,542         | 1,613,974       | -1,230,432 |
|                  | 資金収入調整勘定    | -449,787        | -432,802        | -16,985    |
|                  | 前年度繰越支払資金   | 1,283,000       | 699,000         | 584,000    |
|                  | 収 入 の 部 合 計 | 3,987,049       | 4,537,534       | -550,485   |
| 支<br>出<br>の<br>部 | 人 件 費 支 出   | 1,777,786       | 1,642,709       | 135,077    |
|                  | 教育研究経費支出    | 534,733         | 530,436         | 4,297      |
|                  | 管 理 経 費 支 出 | 142,069         | 140,438         | 1,631      |
|                  | 借入金等利息支出    | 5,744           | 7,059           | -1,315     |
|                  | 借入金等返済支出    | 30,300          | 30,330          | -30        |
|                  | 施設関係支出      | 7,200           | 1,092,859       | -1,085,659 |
|                  | 設備関係支出      | 57,952          | 259,909         | -201,957   |
|                  | 資 産 運 用 支 出 | 93,963          | 63,510          | 30,453     |
|                  | そ の 他 の 支 出 | 663,802         | 95,284          | 568,518    |
|                  | [ 予 備 費 ]   | 15,500          | 15,500          | 0          |
|                  | 資金支出調整勘定    | -91,000         | -640,500        | 549,500    |
|                  | 次年度繰越支払資金   | 749,000         | 1,300,000       | -551,000   |
|                  | 支 出 の 部 合 計 | 3,987,049       | 4,537,534       | -550,485   |

## 消費収支予算書

平成21年4月1日から  
平成22年3月31日まで

(単位：千円)

|              |             | 平成21年度<br>予 算 額 | 平成20年度<br>当初予算額 | 差 異       |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|-----------|
| 消費収入の部       | 学生生徒等納付金    | 1,653,843       | 1,632,404       | 21,439    |
|              | 手 数 料       | 33,358          | 35,240          | -1,882    |
|              | 寄 付 金       | 2,009           | 1,510           | 499       |
|              | 捕 助 金       | 468,738         | 404,128         | 64,610    |
|              | 資 産 運 用 収 入 | 33,570          | 33,460          | 110       |
|              | 資 産 売 却 差 額 | 1               | 1               | 0         |
|              | 事 業 収 入     | 27,179          | 18,883          | 8,296     |
|              | 雑 収 入       | 89,334          | 68,489          | 20,845    |
|              | 帰 属 収 入 合 計 | 2,308,032       | 2,194,115       | 113,917   |
|              | 基 本 金 組 入 額 | -104,422        | -1,411,438      | 1,307,016 |
| 消費収入の部合計     |             | 2,203,610       | 782,677         | 1,420,933 |
| 消費支出の部       | 人 件 費       | 1,795,788       | 1,655,709       | 140,077   |
|              | 教 育 研 究 経 費 | 816,333         | 782,036         | 34,297    |
|              | 管 理 経 費     | 144,559         | 143,228         | 1,331     |
|              | 借 入 金 等 利 息 | 5,744           | 7,059           | -1,315    |
|              | 資 産 処 分 差 額 | 2,700           | 6,900           | -4,200    |
|              | [ 予 備 費 ]   | 15,500          | 15,500          | 0         |
|              | 消費支出の部合計    | 2,780,622       | 2,610,432       | 170,190   |
|              | 当年度消費支出超過額  | -577,012        | -1,827,755      | 1,250,743 |
| 前年度繰越消費支出超過額 | -1,858,168  | -528,792        | -1,329,396      |           |
| 翌年度繰越消費支出超過額 | -2,435,200  | -2,356,547      | -78,653         |           |

短大を含めて、全ての部門で赤字予算編成となっており、一段と厳しさが増しています。特に大学においては、改組再編により、慢性的な赤字体質から脱却しなければなりません。また、短大及び高校については、経年により老朽化した校舎の改築等の課題を抱えており、その財源確保のためにも、学生生徒数の安定確保や外部資金の積極的な導入が重要となっています。

前年度予算は、大学改組再編にかかる大幅な経費増となりましたが、今年度は大学改組再編の計画途中であるため、完成年度までは人件費の増に見合った学生数の確保は出来ず、大学新学部分の補助金の交付もされないため、我慢が続きます。この間、各学校においては、収入に見合った予算の効率的な執行に努め、また、中長期的な見通しをもって学校運営に臨まなければなりません。今、全国的に私学の置かれている環境は、少子

- ◆退職者一覧（平成21年3月31日付）
- 〈大学〉松本 順子（キャリア支援センター主査）  
 〈短大〉盛永宏太郎（食物栄養学科・専攻科教授）  
 明 満喜子（食物栄養学科・専攻科准教授）  
 杉本 圭優（経営情報学科准教授）  
 岡田 敏彦（事務部長  
事務部庶務課長事務取扱  
学園本部事務局次長（兼））  
 〈高校〉西川 弘（校長）  
 石田 順子（体育教諭）
- ◆新任者一覧（平成21年4月1日付）
- 〈大学〉成澤 義親（現代社会学部教授）  
 土井 浩（子ども育成学部教授）  
 大石 昂（子ども育成学部教授）  
 水上 義行（子ども育成学部教授）

## 平成21年度部門別消費収支予算書

（単位：千円）

| 科目     | 部門                        | 法人      | 大学        | 短大      | 高校      | 幼稚園     | 総額         |
|--------|---------------------------|---------|-----------|---------|---------|---------|------------|
| 収入の部   | 学生生徒等納付金                  | 0       | 650,267   | 710,161 | 269,217 | 24,198  | 1,653,843  |
|        | 手数料                       | 0       | 10,513    | 16,500  | 6,310   | 35      | 33,358     |
|        | 寄付金                       | 2       | 1,502     | 3       | 2       | 500     | 2,009      |
|        | 補助金                       | 0       | 104,166   | 141,320 | 207,252 | 16,000  | 468,738    |
|        | 資産運用収入                    | 30,020  | 900       | 2,500   | 150     | 0       | 33,570     |
|        | 資産売却差額                    | 0       | 0         | 1       | 0       | 0       | 1          |
|        | 事業収入                      | 0       | 13,284    | 500     | 8,000   | 5,395   | 27,179     |
|        | 雑収入                       | 500     | 1,760     | 86,574  | 500     | 0       | 89,334     |
|        | 帰属収入合計(A)                 | 30,522  | 782,392   | 957,559 | 491,431 | 46,128  | 2,308,032  |
| 支出の部   | 人件費                       | 24,083  | 729,549   | 661,750 | 344,303 | 36,101  | 1,795,786  |
|        | 教育研究経費                    | 0       | 409,937   | 256,775 | 130,122 | 19,499  | 816,333    |
|        | 管理経費                      | 14,673  | 70,694    | 44,312  | 14,032  | 848     | 144,559    |
|        | 借入金等利息                    | 0       | 3,156     | 938     | 1,650   | 0       | 5,744      |
|        | 資産処分差額                    | 0       | 700       | 1,500   | 400     | 100     | 2,700      |
|        | 予備費                       | 2,000   | 5,000     | 5,000   | 3,000   | 500     | 15,500     |
|        | 消費支出合計(B)                 | 40,756  | 1,219,036 | 970,275 | 493,507 | 57,048  | 2,780,622  |
| 基本金組入額 | 第1号基本金                    | 0       | 26,933    | 6,076   | 16,190  | 5,213   | 54,412     |
|        | 第2号基本金                    | 0       | 0         | 50,000  | 0       | 0       | 50,000     |
|        | 第3号基本金                    | 10      | 0         | 0       | 0       | 0       | 10         |
|        | 第4号基本金                    | 0       | 0         | 0       | 0       | 0       | 0          |
|        | 基本金組入額合計(C)               | 10      | 26,933    | 56,076  | 16,190  | 5,213   | 104,422    |
|        | 当年度消費支出超過額(D)=(A)-(B)-(C) | △10,244 | △463,577  | △68,792 | △18,266 | △16,133 | △577,012   |
|        | 前年度繰越消費支出超過額(E)           | —       | —         | —       | —       | —       | △1,858,188 |
|        | 翌年度繰越消費支出超過額(F)=(D)+(E)   | —       | —         | —       | —       | —       | △2,435,200 |

定的な確保に努めることが、今、最も重要となっています。

- 室林 孝嗣（子ども育成学部講師）  
 石倉 卓子（子ども育成学部講師）  
 村上 満（子ども育成学部講師）  
 本江 理子（子ども育成学部講師）  
 大平 泰子（子ども育成学部助教）  
 黒田 明（総務企画部企画課参事）  
 〈短大〉竹内 弘幸（食物栄養学科准教授）  
 稗苗智恵子（食物栄養学科講師）  
 中山 里美（幼児教育学部講師）  
 広瀬 美和（幼児教育学部講師）  
 矢口 義教（経営情報学科講師）  
 小西 孝史（経営情報学科講師）  
 山本 実（事務部長  
事務部庶務課長事務取扱  
学園本部事務局次長（兼））  
 〈高校〉中田 正幸（校長）

## 富山国際大学



## 富山国際学園サテライト・オフィス 「地域交流センター」開設

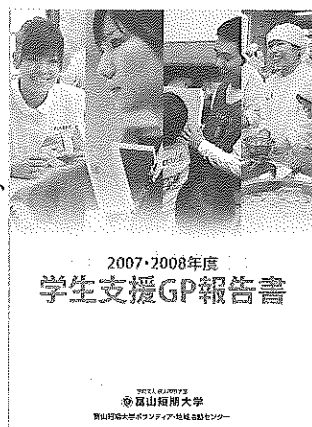
富山国際学園は、平成21年度より、CiCビル3階に富山国際学園サテライト・オフィス「地域交流センター」を設置することになりました。同センターは、富山国際大学が主管し、地域の諸機関との連携活動並びに本学園主催の参加型イベント、公開講座、学生のボランティア・サークル活動、学園の広報活動など、年間を通して学園と地域の交流拠点として運営されます。4月1日には、富山市長をお迎えし、開設式を開催しました。

## 富山短期大学

## 文部科学省「学生支援GP」をふりかえって

平成19年度の文部科学省「学生支援GP」に選定された「地域をキャンパスとした人間力向上の取組」は、短期間で多くの事業を推進する必要があり、「さまざまな課題と格闘した2年間」でした。しかし、全学的な協力体制のおかげで、多くの学生がボランティア活動に参加し、受入側からも高い評価を得ました。

本事業は、2年間という限られた学生生活をより豊かにしたいと願う学生にとって、人間的に大きく成長できる絶好の機会になりました。選定された事業の補助期間は平成20年度で終了しましたが、今後もこの取組を継続し、本学のボランティア・地域活動センターを充実させながら、関係各位のご協力をお願いし学生による地域貢献を進めます。



## 富山国際大学付属高校

## 文武両道、特色ある活動花開く

## 20年連続「県高校新聞コンクール」最優秀賞 3年連続16回目全国選抜高校テニス大会出場

第55回県高校新聞コンクール（富山県高校新聞研究会、北日本新聞社主催）で、付属高校新聞部は、女子短大付高時代から20年連続の最優秀賞、さらに特集企画賞、論説賞、速報賞の合わせて4賞を受賞しました。

また、テニス部女子は、第31回全国選抜高校テニス大会に16回目の出場を果たしました。放送部は、昨年9月の国際理解講座をきっかけに「青い目の人形」について取材し番組を制作。取材中に新事実も判明し、地元新聞に大きく取り上げられました。

さらに、国際理解講座やセルハイ公開授業など、まさに文武両道の活躍で、各方面から高い評価を得、本校への入学者数も大増加しています。

## みどり野幼稚園

## 楽しいカレーパーティー

卒園を間近にひかえ、年長組さんがこれまで一緒に遊んだ年少組や年中組の子どもたちに、カレーライスをごちそうすることになりました。前日にタマネギやニンジン、ジャガイモを包丁で切って鍋に入れて煮込み、心を込めて準備しました。次の日には、プレイルームで年長さんのカレーレストランが開店。ウエーターやウエートレスになって小さい組の子どもたちに、おいしいカレーをごちそうしました。そのあとは、ごちそうになった年中、年少組の子どもたちも、プリンやプチケーキを作り、年長さんにごちそうしました。



各年齢の子どもたちが、一年のしめくくりとして、自分たちで作ったごちそうで招待し合い、就学や進級への気持ちを高める良い機会となりました。